

しよわ



今月の表紙 2025.9.28

初の試み ～ドローンを活用した防災訓練（両原地区）～

9月28日に両原地区で防災訓練が実施されました。住民参加型の防災訓練は2年ぶり、なんと今回の防災訓練にドローンが用いられました。ドローンに装備されたカメラは、遥か上空からでも、人家や道路の様子が綺麗に映し出され、更にサイレンや音声も流せることから、会場全員の注目の的でした。

今後、災害等が起きた場合にも、先にドローンでパトロールをして安全確保ができるなど、活躍が期待されます。

第24回昭和村高齢者 グラウンドゴルフ大会

9月25日、下平運動広場で昭和村老人クラブ連合会主催による「昭和村高齢者グラウンドゴルフ大会」が開催されました。朝から小雨が降るあいにくの天候となりましたが、参加者の皆さんは雨にも負けず、互いに声をかけ合いながら、笑顔で交流を深める姿も見られました。



からむし買い入れ

9月25日、大芦区長事務所、昭和村公民館で、「からむし」買い入れが行われ、鑑定人たちは鋭い目つきで出荷された「からむし」の品質を確かめていました。買入れ総量は19貫268匁（72.26kg）で、前年の生産量より若干量は落ち込みました。梅雨の時期に雨が少なかったことや猛暑による影響が心配されましたが、影響は限定的だったようです。近年は生産者の高齢化により担い手不足が深刻になっており、今後の生産量の維持が課題となっています。



保育所 親子遠足

9月27日に、親子遠足がありました。気持ちの良い秋晴れの中、会津総合運動公園わんぱく広場で遊んだり、お弁当を食べたりして過ごしました。また、会津本郷焼酎月窯にて、お皿への絵付け体験をしました。思い思いに描き、思い出の品を作り上げていました。ゆっくりと親子の時間を楽しめたようでした。



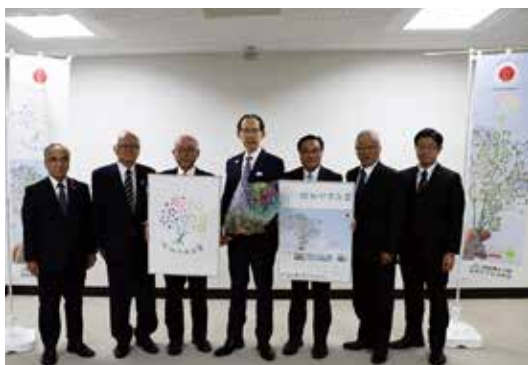
「昭和かすみ草」ロゴ決定！ 県知事表敬訪問を行いました

10月1日に「昭和かすみ草ロゴ発表会」が行われました。JAが行った公募により全国から141作品の応募があり、審査の結果、東京都の橋本裕里さんの作品が優秀賞に選ばれました。

また、10月16日に昭和かすみ草振興協議会（昭和村・金山町・三島町・柳津町・JA）による昭和かすみ草ロゴマークの決定を内堀知事に報告しました。当日は県農林水産部や、JA全農、JA五連も訪問し統一ロゴを活用した昭和かすみ草のPRと販売促進の産地を挙げた取組に対する支援もお願いしました。

デザインは、花を淡い虹色にしたことにより、全体的に柔らかいアクセントとなるように表現されており、今後は出荷用資材や販促資材等にプリントされ昭和かすみ草のさらなるPRに各方面で活用されます。

※写真前列左 橋本さん
前列右 準優賞 中西さん



秋季検閲式

10月5日昭和小学校体育館で、昭和村消防団秋季検閲式が行われました。前日からの雨の影響で屋内での開催となり、点検項目等も縮小されましたが、団員は通常点検を受け、消防団員としての士気を高めました。

また、検閲に先立ち表彰が行われました。表彰者は次のとおりです。

● 団長表彰

◎ 功労章

分団長 五十嵐 美智保

◎ 勤続章（勤続18年以上）

副班長 渡辺 文弘

団員 本名 寛之

● 村長感謝状

◎ 退職団長感謝状

前団長 馬場 修二

● 村長・団長感謝状

◎ 退職団員感謝状

前団長 馬場 修二

前分団長 五十嵐 吉彦

前分団長 五十嵐 喜久男



元団員 栗城 三津夫
親子等消防表彰
団員 菅家 哲
団員 菅家 豪人
◎ 無火災表彰
佐倉地区（15年間）

受賞おめでとうございませう。長年の消防任務のご尽力に感謝いたします。

ごみ拾い健康ウォーク

10月4日、ビューティフルデー「ごみ拾い健康ウォーク」が開催されました。小さなお子さんを含めた42人が参加し、柳津昭和線と舟鼻峠の二手に分かれてごみ拾いを行いました。

連合の設立日が10月4日であり、設立日を「美しい村の日」と制定し、その前後1週間で美化活動を実施する事業です。



ガクチカ Project 2025

10月4日、喰丸小で昭和村「ガクチカ Project 2025」が開催され、今回は「音楽」がテーマでした。

1 限目〜6 限目まで様々なアーティスト達による披露で、ピーク時は喰丸小の駐車場が満車になるほどの大盛況でした。



郡山語り部さんとの交流会

10月4日、郡山市から「郡山かたれ やまのばの会」の方々11名が昭和村を訪れ、昭和村語り部の会と交流会を行いました。

総勢17名による昔語り発表は、それぞれの地域に語り継がれる民話や伝説を聞くことができた貴重な機会となり、これからは交流を続けていこうと約束をしておられました。

来年は、昭和村語り部さん達が郡山市を訪れる予定です。



商工会講演



10月4日に昭和村公民館ホールで、昭和村商工会主催で「昭和村の未来について考える講演会」と題し、第1部は昭和村商工会青年部の酒井和希氏、第2部はお笑いコンビ「母心」の関あつし氏が講演しました。

酒井氏は、商工会青年部への入部を通して、近隣自治体との新たな協働関係構築につながったことを、熱を込め語りました。

関氏は、村の未来について、子どもたちが、お金の流れや利益を得る工夫を学ぶことができれば、地域は活性化するのではと語りました。

タブレット相談会・体験会



10月7・8日と昭和村公民館にてタブレット相談・体験会が開催されました。これは、福島県のデジタルデバйд解消事業を活用し、昭和村が配布しているタブレット端末の利用者の方や、利用に興味がある方を対象にタブレットの便利さや楽しさを知ってもらおうと実施したもので、2日間で、14名の方が参加されました。

電源の付け方等の基本的な操作から、インターネット検索、アプリのダウンロードまで、その方法を講師とともに実践し、楽しく学びを深めました。

保育所ファミリデー



10月9日、第3回保育所参観が行われました。普段の様子をご覧いただいたり、遊戯室や保育室、所庭で一緒に遊んだりしました。

今回は「ファミリデー」としてお父さんやお母さん、祖父母と一緒に昭和村かすみ草を使用したフラワーアレンジメントの製作をしました。白やピンク、水色など、子どもたちと一緒に好きな色を選びながら作ることで、色を選べない「これ僕のもの」は私の」と完成したものを見せ合う姿も見られ、とても嬉しかったです。

ニュースポーツ交流会



10月14日、ニュースポーツ交流会が行われました。世代間交流を目的としたイベントとなっており、小学生とシニアがチームを組み「スカットボール」「ボッチャ」「モルック」の競技を行いました。年齢が離れていても、どのチームも一致団結し、お互いの得意なところを活かしながら、そして助け合いながら競技をしている姿があり、大いに盛り上がっていました。

校内マラソン大会



10月17日、昭和小学校のマラソン大会が行われ、児童23名が秋晴れの昭和路を走り抜けました。

1・2年生は小学校裏の村道まで、3・4年生は国道の教員住宅まで、5・6年生はすみれ荘前までのコースを走り、沿道からは保護者や村民の方が声援を送っていました。児童たちはその声に応えるように懸命な走りを見せていました。

すみれ荘日誌

○「ちょいフィットしょうわ運動教室」 9月24日

9月24日（水）、すみれ荘においてスポーツクラブの講師による運動教室が開催され、シニアの部も青壮年の部も気持ちよくカラダを動かし、リフレッシュすることができました。

今月の家でできる簡単エクササイズです！みなさんもやってみてください♪

エクササイズのチラシデータについては、右のQRコードから確認できます。



○「大芦げんきクラブ」 9月30日

9月30日（火）、大芦区長事務所において大芦地区の高齢者を対象とした「大芦げんきクラブ」が開催されました。

今回はかすみ草とからむしの紐を使い、お祝い事のプレゼントとして贈られるスマッジスティックを作りました。

カラフルなかすみ草をきれいに飾り、世界に一つだけのスマッジスティックをつくることができました。



○「喰丸あつまーれ」 10月6日

10月6日（月）、喰丸区長事務所において喰丸地区の高齢者を対象とした「喰丸あつまーれ」が開催されました。

集まりを初めて3回目でしたが、ウォーキング&研修を計画するなど内容の濃い活動をしています。スカットボールも今回楽しみ盛り上がりしました。



公民館日誌

○生涯学習講座「Let's Enjoy English！英語でおしゃべり（前期）」

公民館で、4月から9月までの期間、生涯学習講座「Let's Enjoy English！英語でおしゃべり」の前期コースを開催しました。講師は、昭和小中学校外国語指導助手のアレクサンドラ先生が務め、初心者向けの内容で教えていただきました。

参加者の希望に添った内容を取り入れ、カナダの文化や音楽、テーブルマナー、おすすめしたい日本の魅力などを中心に、アレクサンドラ先生の旅行の話も交え、和気藹々とした雰囲気の中楽しく英語を学びました。

〈受講生募集中〉

10月から後期が始まりました。アレクサンドラ先生と一緒に楽しく英会話を学びませんか！興味のある方はぜひお気軽にご参加ください。（お問い合わせ 昭和村公民館 TEL 57-2114）



○生涯学習講座 歴史・古文書講座の開催について

9月20日と10月11日に昭和村公民館で、令和7年度歴史・古文書講座第2回・第3回を開催しました。

講師に奥会津博物館の渡部康人さんをお迎えして、令和5年度に村へ寄贈された古文書「公私摘要」を用いて、当時の奥会津地方の様子などについて解説いただきました。

第2回では、戊辰戦争中に村内で起こった戦いの戦況や戊辰戦争終結後、奥会津地内でも戊辰戦争に関する裁判が行われたことや、村内に現存する官軍戦死者のお墓管理制度が開始されたことを、実際に古文書を見ながら、解説いただきました。

第3回では、戊辰戦争終結後に、発生した世直し一揆の様子やその後一揆がどのような結末となったのか古文書に記されている内容について、解説いただきました。

次回の歴史・古文書講座は、11月8日（土）午後1時30分から開催します。当日は、TOPPAN株式会社が提供している「古文書カメラ」の体験も行いますので、ぜひお気軽にご参加ください。



※当日の資料は
QRコードからご確認ください。

○矢ノ原湿原自然観察会の開催について

9月27日、矢ノ原湿原で、福島大学黒沢高秀先生を講師にお招きし、第2回矢ノ原湿原自然観察会を開催しました。

当日は、5名の参加者があり、「矢ノ原湿原が抱える問題点」をテーマに、講師から挙げられた2つの問題点（園芸スイレン・獣害被害）に注意をしながら、実際にフィールドワークを行いました。

外来種である園芸スイレンについては、近年大規模な駆除を実施したことで、在来種のヒツジグサの植生が回復していることが報告された他、現在も一部で繁殖している園芸スイレンの実物を観察しました。獣害被害では、湿原内で増加しているシカによる被害について観察しました。



※当日の写真については
QRコードからご確認ください。

公民館日誌

○生涯学習講座「すっきり整うやさしいヨガ教室」 9月13日

公民館で生涯学習講座「すっきり整うやさしいヨガ教室」を開催しました。講師に La charite 代表の上野さきさん（ヨガインストラクター）をお迎えして、夏の疲れをリセットし身体を整えるヨガを教えてくださいました。

今の自分の身体の状態を確かめ、足の指先から全身を丁寧にほぐし、体の内部までしっかり酸素を取り込む基本のヨガの呼吸法を練習しました。体のすみずみまで巡らせるように深い呼吸を意識し心静かに瞑想することで暑い夏に乱れた自律神経が整い心身共にリラックスできました。また、肩周りをほぐし血行を良くする「カウポーズ」や「片足のばし」と「針の糸通し」をアレンジしたポーズも行い、体がすっきり軽くなり気持ち良くほぐれました。



○千歳学級「防災教室」 9月18日

9月の防災月間にちなみ、会津自然の家で千歳学級「防災教室」を開催し、災害に備える大切さを学びました。

会津自然の家の神内所長を講師に、実際の災害の被害や避難所の様子、避難時に本当に必要なものなど具体的に詳しくお話いただきました。また、簡易トイレの使用方法和段ボールベッドの組み立ても行い、段ボールベッドの頑丈さと利便性に感心し、避難所で役立つ貴重な体験ができました。

防災教室の後は、ボッチャとモルックのニュースポーツに挑戦し、チームで作戦を練りながら白熱したゲームで盛り上がりました。



○千歳学級「芸術の秋～美術満喫ツアー」 10月8日

千歳学級「芸術の秋～美術満喫ツアー」として喜多方市で開催中の第25回喜多方蔵のまちアートぶらり～に参加の工房などを訪れ、芸術の秋を楽しみました。

午前中は、あとりえ山桜で工房の五十嵐節子さんに教えていただきながら、フィルムステンドのウエルカムボード制作を体験しました。バラの花と「welcome」の文字は曲線が多くリード線（鉛線）を貼るのが難しく苦戦する場面も見られましたが、鮮やかなバラが映えるステンドグラス風の素敵な作品が完成しました。

午後は、さまざまな技法を凝らした本格的なステンドグラス作品に囲まれた蔵のまちステンドグラス作品展と千歳学級で開催した奏筆（かなふで）体験教室の講師が手がけた温かみのある言葉と絵で溢れた奏筆みつや展を鑑賞しました。



条例に基づき、上半期の財政状況のあらましをお知らせします
令和7年度上半期（4月～9月） 昭和村の財政状況

単位：万円

歳入

歳入科目	予算現額	収入済額	収入未済額
村 税	10,072	7,528	2,544
地 方 譲 与 税	3,530	1,089	2,441
利 子 割 交 付 金	3	6	▲ 3
配 当 割 交 付 金	24	7	17
株式等譲渡所得割交付金	21	0	21
地方消費税交付金	2,884	1,890	994
自動車取得税交付金	0	0	0
環境性能割交付金	241	100	141
法人事業税交付金	180	93	87
地方特例交付金	12	12	0
地方交付税	139,802	100,800	39,002
分担金及び負担金	3	2	1
使用料及び手数料	1,940	603	1,337
国庫支出金	23,283	1,491	21,792
県 支 出 金	14,485	1,286	13,199
財 産 収 入	206	118	88
寄 附 金	1,300	345	955
繰 入 金	46,415	0	46,415
繰 越 金	5,959	5,959	0
諸 収 入	1,500	455	1,045
村 債	13,230	0	13,230
合 計	265,090	121,784 (45.9%)	143,306 (54.1%)

歳出

歳出科目	予算現額	支出済額	予算残額
議 会 費	4,592	2,362	2,230
総 務 費	59,744	22,687	37,057
民 生 費	41,475	16,501	24,974
衛 生 費	12,931	5,060	7,871
農 林 水 産 業 費	29,922	10,060	19,862
商 工 費	11,329	4,749	6,580
土 木 費	43,823	9,439	34,384
消 防 費	13,901	9,289	4,612
教 育 費	22,499	9,039	13,460
災 害 復 旧 費	350	0	350
公 債 費	24,323	12,660	11,663
諸 支 出 金	0	0	0
予 備 費	200	0	200
合 計	265,090	101,846 (38.4%)	163,244 (61.6%)

《一般会計補正予算の状況》

● 当初予算額	263,700	● 2号補正額(6月)	4,372
● 1号補正額(4月)	305	● 3号補正額(9月)	▲ 3,287

特別会計予算・公営企業会計予算

会計名	当初予算	補正予算額	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	24,474	143	24,617	8,037	7,514
国民健康保険特別会計 (施設勘定)	11,925	200	12,125	3,495	4,457
後期高齢者医療特別会計	2,709	▲ 180	2,529	787	465
介護保険特別会計	33,334	5,517	38,851	18,812	15,132
簡易水道事業会計	9,277	80	9,357	2,449	2,608
下水道事業会計	19,412	2	19,414	4,923	5,199

※ 収入済額より支出済額が大きい会計は、歳計現金の会計間運用により処理。

《繰越事業の執行状況》

一般会計

歳出科目	予算現額	支出済額	予算残額
民 生 費	1,206	952	254
衛 生 費	302	0	302
商 工 費	1,293	928	365
合 計	2,801	1,880	921

《財産の状況》 (R7.5.31 時点)

(1) 土地及び建物（行政財産）

区分		土地 (㎡)	建物 (㎡)	
			木造	非木造
行政財産	本 庁 舎	5,622		1,103
	その他の行政財産		375	1,347
	学 校	35,974	17	8,459
	公 共 用 財 産	9,891	1,325	2,580
	その他の施設	408,138	3,760	16,493
普通財産	原 野	545		
	合 計	460,170	5,477	29,982
	そ の 他 の 施 設	15,033	816	1,548
	山 地	6,708	273	33
	原 野	200,491		
普通財産	そ の 他	27,956		
	合 計	17,536		
合 計		267,724	1,089	1,581

(2) 出資による権利

区分	金額	備考
出資による権利	10,504	(株)奥会津昭和村振興公社 外 21 件

(3) 基 金

区分	金額
財 政 調 整 基 金	28,281
土 木 機 械 整 備 基 金	3,864
減 債 基 金	18,999
地 域 活 性 化 基 金	74,398
地 域 福 祉 基 金	935
商 工 業 振 興 基 金	200
観 光 開 発 基 金	21,606
ふ る さ と 水 と 土 保 全 基 金	1,048
上 下 水 道 等 維 持 管 理 基 金	18,258
公 共 施 設 等 維 持 管 理 基 金	40,377
過 疎 地 域 持 続 的 発 展 特 別 事 業 基 金	5,493
森 林 環 境 基 金	408
森 林 環 境 譲 与 税 基 金	1,627
か ら む し 振 興 基 金	3,000
企 業 等 の 貸 付 基 金	1,013
国 保 特 別 会 計 基 金	3,035
国 保 直 診 基 金	2,284
介 護 給 付 費 準 備 基 金	5,047
合 計	229,873

《村債残高の状況》 (R7.5.31 時点)

(1) 普通会計分

区分	金額	区分	金額
一 般 単 独 事 業 債	12,697	過 疎 対 策 事 業 債	107,207
教育・福祉施設等整備事業債	5,026	そ の 他	127
臨 時 財 政 対 策 債	45,704	合 計	171,019

(2) 公営企業会計分

区分	金額
簡 易 水 道 事 業 会 計	20,192
下 水 道 事 業 会 計	39,529
合 計	59,721

条例に基づき、人事行政の運営等の状況を公表します

1 任免及び職員数に関する状況

(1) 職員の競争試験及び採用状況（令和7年4月1日採用）

区分	受験者数	合格者数	採用者数
一般行政職	0人	0人	0人
任期付職員	0人	0人	0人

(2) 職員の退職状況（令和6年度末退職）

事由	退職者数	うち再任用
定年退職	1人	1人
任期満了(任期付)	0人	0人
その他	1人	0人
計	2人	1人

(3) 4月1日現在の職員数

	男	女	計
令和6年4月1日時点	39人	15人	54人
令和7年4月1日時点	39人	15人	54人

2 職員の人事評価の状況

評価の種類	能力評価：職員がその職務を遂行するに当たり、発揮した能力を把握した上で行われる評価 業績評価：職員がその職務を遂行するに当たり、挙げた業績を把握した上で行われる評価
対象職員	すべての一般職の職員
評価者等	一次評価者は直近上位の管理職、二次評価者は一次評価者の直近上位の管理職とし、最終評価者を村長としています。
評価期間	能力評価：4月1日～3月31日（10月、3月に面談） 業績評価：4月1日～3月31日（4月、10月、3月に面談）
評価結果の活用	評価結果については、任用、給与、分限の基礎とするほか、人材育成（職員の能力開発等）の面で積極的に活用することとしています。

3 給与の状況

(1) 人件費の状況（普通会計決算）（職員手当には退職手当・児童手当は含まず）

区分	住民基本台帳人口(R7.1.1)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)	前年度人件費率
令和6年度	1,085人	2,410,934千円	120,590千円	396,388千円	16.4%	14.3%

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数(A)	給与費				一人当たり給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
令和6年度	45人	131,423千円	17,375千円	47,690千円	196,488千円	4,366千円

4 勤務時間その他勤務条件の状況

(1) 勤務時間の状況（一般職の標準的なもの）

1週間の勤務時間	開始時刻	休憩時間	終了時刻	勤務時間の割振変更制度
38時間45分	午前8時30分	正午～午後1時	午後5時15分	あり

(2) 年次有給休暇の取得状況

1人当たり 平均取得日数
12.4日

(3) 介護休暇の取得状況

	介護休暇
男性職員	0人
女性職員	0人
計	0人

5 休業に関する状況

	令和6年度中に新たに取得した職員			令和6年度以前からの継続取得者数
	育児休業	部分休業	育児短時間勤務	
男性職員	1人	0人	0人	0人
女性職員	1人	0人	0人	1人
計	2人	0人	0人	1人

6 分限及び懲戒処分の状況

分限処分				懲戒処分			
降任	免職	休職	降給	戒告	減給	停職	免職
0人	0人	0人	0人	1人	1人	0人	0人

7 サービスの状況（営利企業等従事許可の状況）

事由	件数
営利を目的とする私企業を営むことを目的とする会社、その他の団体の役員、顧問、評議員及び当該会社、団体の重要方針決定に参画する上級職員の地位を兼ねる場合	0件
自ら営利を目的とする私企業を営む場合	0件
報酬を得て事業もしくは事務に従事する場合	0件

8 退職管理の状況

退職者数		再就職をした者
定年退職	1人	1人
勧奨退職	0人	0人
その他	1人	0人
計	2人	1人

9 研修の状況

区分	研修科目	対象者	研修先	受講者
基本研修	新規採用職員研修	その年度の新規採用職員	ふくしま自治研修センター	5人
	基礎力アップ研修	採用後4年目の職員		1人
	応用力アップ研修	採用後8年目の職員		0人
	実行力アップ研修	採用後12年目の職員		1人
政策形成研修会	地域課題を踏まえ、実践的な政策形成能力を育成するための研修	一般行政職員	昭和村	8人

10 福祉及び利益の保護の状況

(1) 健康診断の実施状況

区分	受診者
定期健康診断	26人
人間ドック	8人
計	34人

(2) 公務災害及び通勤災害の状況

区分	年度中認定件数
公務災害	1件
通勤災害	0件
計	1件

※4～10の項目は全て令和6年度の状況です。



昭和村電子図書館

Showa Village Digital Library

2周年
アニバーサリー



利用方法は
←こちらから

昭和村電子図書館新刊情報

昭和村電子図書館は10月で開館2周年を迎えました。現在、200人以上の方に利用登録をいただき、日々利用いただいております。

令和7年10月に新たに40冊の図書を導入しました。
いつでも、どこでも、好きな時間に好きな本をぜひご利用ください。
今後とも昭和村電子図書館をぜひご利用ください。

【昨年1年間でもっとも読まれた本】

44災 野尻川筋
災害復旧の記録

昭和64年 8月12日災害



福島県大沼郡昭和村

作品：44 災 野尻川筋 災害復旧の記録



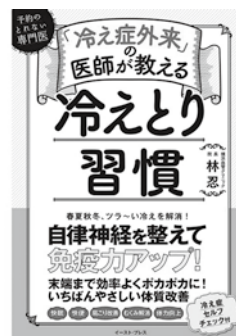
※村電子図書館では、市販書籍に加えて、地域の貴重な郷土資料も電子化し、貸出しておりますのでぜひご覧ください。

【主な貸出作品】



作品：八雲の妻 小泉セツの生涯
著者：長谷川洋二
出版：潮出版社

作品：「冷え症外来」の医師が教える
冷えとり習慣
著者：林忍作
出版：イースト・プレス



作品：あの名シーンを食べる！
韓国ドラマ食堂
著者：本田朋美作
出版：イースト・プレス



その他、導入した図書は
←こちらから

読みたい本のリクエストはこちらから→
※公民館窓口もしくは電話での申請を付け
しております。



【お知らせ】

電子図書館利用方法の説明やご利用中の方も、不明な点などございましたら、昭和村公民館（0241-57-2114）までお気軽にお問い合わせください。



「皆さんの声聞かせてください」事業へのご提案・ご意見を頂戴しましたので、その内容と、村からの回答をお知らせします。

ご提案・ご提言は、役場に備え付けの提案用紙または村ホームページから行えますので、お気軽にご意見をお寄せ下さい。

専用フォーム



01

クマの捕獲と目撃情報のLINEなどの情報開示

60代・男性 村内

【ご提案内容要旨】

昭和村内でのクマ目撃や捕獲情報は無いのでしょうか？

隣り町では、かなりの数の情報が開示されています。キチンと村民がクマに対する危険意識を高めるためにも細かな情報をお知らせください。

【回答】

今年は全国的にツキノワグマの出没が多発しており、出沒エリアも広範囲で林野はもとより農地や公園、住宅地などでの遭遇による人的被害や建物への浸入等の被害が連日のように報道されています。

本村でも目撃情報の提供や農作物等への被害報

02

河川の維持管理について

70代・女性 村内

【ご提案内容要旨】

20年前の野尻川は底が幅広くきれいに見えて、安全な川でした。今の川

の状態が安全だとは思えないのです。これからの気象環境や作業方法等にもこの時点で考えることが必要だと思います。

福島県の河川管理の対応に満足なのですか。

このままのやり方で20年間の間にどんな事になるか想像してみてもいいかですか。学校等、住民達のことを考えてください。昭和村に人を増やそうという前に、やはり安全な村作りにも考えてみては。

ここに来るまではいろいろな山村を見てきましたが昭和村はすでに上下水道であることに感動し

ました。さすが河川はきれいでした。この村の人は知識の高い村だと思っていました。

【回答】

昭和村では毎年、野尻川をはじめとした福島県管理の一級河川について巡視を行い、河川管理者である福島県（宮下土木事務所）に対し河川内の樹木伐採や、堆積土砂撤去の要望を実施しており、令和6年度は中向地区、小中津川地区、大芦地区で河川内樹木伐採が実施されました。

村といたしましても、村内の河川現況については災害等のリスクを考えた場合、強い危機感を持っておりまして、今後におきましても引き続き河川管理者に要望を実施してまいります。



両沼地方町村会職員募集について

令和 8 年 4 月採用予定の職員を募集します。

- ・ 職種、採用予定人数 一般事務 1 名
- ・ 受験資格 平成 3 年 4 月 2 日以降に生まれた者（35 歳以下）で、高等学校卒業程度以上の学力を有する者又は令和 8 年 3 月に卒業見込みの者
- ・ 試験日 令和 7 年 12 月 14 日（日）
- ・ 会場 会津坂下町役場
- ・ 受付期間 令和 7 年 11 月 17 日（月）～ 12 月 3 日（水）

受験を希望する方は、電話またはメールにより実施要領を請求してください。

【お問い合わせ】 両沼地方町村会 ☎ 0242-83-2259
ryounuma@bz03.plala.or.jp

福島県最低賃金が令和 8 年 1 月 1 日に変わります

時間額 1,033 円

○福島県最低賃金は、常用、臨時、パートタイマー、アルバイト等の名称にかかわらず福島県内の全ての労働者に適用され、使用者は、その金額以上は支払わなければなりません。最低賃金には次の賃金は算入されません。

- ・ 精皆勤、通勤、家族手当
- ・ 時間外、休日の割増賃金及び深夜手当
- ・ 臨時に支払われる賃金、1 か月を超える期間ごとに支払われる賃金

○賃金の改定に対応して引き上げを行う場合には、「賃上げ」支援助成金等の各種施策をご利用ください。

【お問い合わせ】 福島労働局雇用環境・均等室 ☎ 024-536-2777
職業対策課 ☎ 024-529-5409

所得税の基礎控除の見直し等について

令和 7 年度税制改正により、所得税の「基礎控除」や「給与所得控除」に関する見直し、「特定親族特別控除」の創設が行われました。

これらの改正は、原則として、令和 7 年 12 月 1 日に施行され、令和 7 年分以後の所得税について適用されます。

このため、令和 7 年 12 月に行う年末調整など、令和 7 年 12 月以後の源泉徴収事務に変更が生じます（令和 7 年 11 月までの源泉徴収事務には変更は生じません。）。

詳しくは、国税庁 HP の特設ページを御確認ください。

国税庁HPは
こちらから

また、この見直し等に関する一般的な御質問等に対応するコールセンターを、令和 8 年 1 月 30 日まで設置しております。受付時間は、年末年始を除いた平日の 9 時から 17 時までとなっております。



【お問い合わせ先】 会津若松税務署 法人課税第一部門 ☎ 0242-27-4311

まだまだ減量できそう！「紙ごみ・容器包装プラスチック・生ごみ」

9月16日に会津若松市の環境センターと合同で、燃やせるごみの内容物調査を実施しました。当日はほんの一部の燃えるごみでしたが、傾向がわかりましたのでお知らせします。

調 査 結 果 表

種別	重さ	割合	参考：R6年度 組合全体の検 査結果
① リサイクル可能な紙類 （段ボール、新聞・チラシ、雑誌・包装紙、空き箱・飲料容器等）	5.8kg	17.2%	13.0%
② リサイクル可能な衣類	0.2kg	0.6%	0.5%
③ リサイクル可能な容器包装類 （プラスチック、ペットボトル、びん等）	2.8kg	8.3%	14.1%
④ 木・竹・わら	0.8kg	2.4%	2.6%
⑤ 厨芥類（生ごみ）	8.9kg	26.4%	51.6%
⑥ その他のごみ （上記以外のもの。ティッシュ・キッチンペーパー、紙おむつ、ゴム皮類、その他のプラスチック製品、燃やせるごみ以外のものなど）	15.2kg （うち、燃や せないごみ 1.2kg）	45.1% （うち、燃や せないごみ 3.6%）	18.2%
計	33.7kg	100%	100%

※複数地区から、約 33kg の燃えるごみを回収し調査を実施

紙類、容器包装プラ、まだまだ分別の余地がありそうです！



生ごみはパックに入ったままのまったく手のつけないものが多い印象でした。

引き続き。ごみの分別にご協力をお願いします。

ご希望があればごみの分別講習会なども開催（地区単位・団体など）しますのでご連絡ください。

【お問い合わせ】 保健福祉課 ☎ 57-2645

〔連載〕昭和村の歴史と文化

（第34回）

菅家 博昭（大岐）

韃靼蕎麦（だつたんそば）の切り花

2025年、300品種ほどの切り花を栽培・生産・出荷している。昭和花き研究会を解散した翌年、2015年から、かすみ草栽培面積を半分に減らし、露地、露地雨よけ等で多年草中心に1種類を5株から10株の栽培、一年草は春蒔きでかすみ草パイプハウス等を利用して露地雨よけ（開花時期に屋根ビニルを被覆）の栽培である。

2010年ころから都内の青山フラワーマーケットの社長・井上英明さんから、「卸売市場に出荷されていない切り花の生産」を強く要望された。井上さんとは2000年に創立されたJFMA（日本フローラルマーケティング協会）でお会いしてから25年のつきあいになっている。井上さんは社長室の深見富雄さん

と2人で2025年6月17日にはじめて来村された。私の岩下の露地草花圃場等を案内し、佐倉道の駅芋麻庵で食事をした。2025年10月14日、都内にてフラワーサミットが開催された。主催は花の国日本協議会。私はその理事で、この日の分科会2にパネラーとして登壇し司会の井上さんの質問に応えた。

2019年から草花類の小束を多種混在した「青山アソート」の納品をはじめた。これは同社に転職した水野澄人さんの要請によるもので井上さんの要望をかたちにしたものであった。農協出荷で、東日本板橋花き（花市場）を通して青山フラワーマーケットの都内各店にエルフバケット1箱単位で納品する。今年で7年目になっている。井上さんはサミットのなかで、自ら花の栽培を開始し自社店舗で販売す

る計画を公表した。花屋さんが出荷の生産に入っていく事例が増えている。それは画一化した花しか卸市場に入荷しないためだ。

一方、2022年から都内仲卸の中央花卉の店頭で、私の露地草花を中心として「ナチュラルセレクション（選別しない切り花）」の販売も創設した。同社担当の中谷隆敏さんが早朝4時からの販売経過を克明に同夜には報告が届く。売れなかつた花、売れゆきがよい植物等々、花の仕入れの現場の動きと生花店の要望が良くわかるようになった。

2022年9月から月金、2023年は4月から10月まで月金、2024年からは9月からの金曜販売で今年2025年と5年目になっている。こちらの花の準備には最低1日の終日を費やしている。こちら「卸市場では売っていない植物」である。

2025年10月17日（金）の中央花卉店頭でのナチュラルセレクションの報告書が夜に電子メールで届いた。中谷さんは以下のように店頭での物語を伝えてくれた。これが今年いちばんの出来事となった。長い報告文の韃靼蕎麦（だつたんそば）のところを記す。

「午前4時、菅家さんから納品された花類を12桶（バケツ）に陳列し販売開始。それが7時には7桶になる。5桶分が売れていった。だつたんそばを2束抱える仕入れの女性に声掛けると次のようなことを話された『こんなかわいい商材が買えるとは、って感じです。見ていて、いやされますね』と嬉しそうにレジ待ちをされていました。その後、店頭の30cmのマリーゴールドは完売」

韃靼蕎麦は今年はじめに栽培した。モンゴルの蕎麦で、少量が国内でも栽培されている。8月13

日にタネを蒔き、10月から花・実で30〜80cmで切り束ね販売している。それは青山アソートとナチュラルセレクションでの納品。少量で栽培も50株ほどである。



アレクサンドラ 先生の小噺 #23

Alexandra Short Story

Hiking in Japan (日本でのハイキング)



外国語指導助手 アレクサンドラ先生

(原文)

Dear Showa Village Residents, I hope you're all doing well and staying cozy as we prepare for the winter season.

I recently went on a hike in Oze .My second mountain hike in Japan so far! I started from Mi-ike Lodge and made it all the way to Mt. Hiuchi's Manaitagura Peak. It was a 6-hour round trip, and although it was challenging, I felt a real sense of accomplishment when I returned safely to the lodge. The first mountain I hiked in Japan was Mt. Bandai. That one was a shorter hike, but still incredibly fun, with beautiful views all around. Back in Canada, I used to hike more regularly, usually at least five times a year, so it felt great to get back into it again! So far, I've noticed three big differences between the mountains in Quebec and those here in Fukushima:

1.Trail Surface – Trails here tend to be rockier, while in Quebec they're usually sandier and lined with more forest paths.

2.Steepness and Terrain – The paths leading up to the peaks in Fukushima are often very steep and made up of sharp rocks. In Canada, while there are steep sections, they tend to be less prominent. Many mountains there are flatter at the top, so sometimes you don't even realize you're near the summit until you arrive.

3.The Summit – The mountains I've climbed here have had very pointed and clearly defined peaks. In contrast, some of the Canadian summits I've experienced feel more like valleys: wide, wooded, and less dramatic in shape.

It's been fun for me to compare volcanic-formed mountains here in Japan with the tectonic-formed ones back home. Each has its own unique beauty.

Wishing you all a beautiful November. Until next time!!

(日本語訳)

昭和村の皆さん、冬に向けての準備が整い、お元気にお過ごしのことと思います。

私は最近、尾瀬にハイキングに行きました。日本での山登りは今回で2回目です！御池ロッジからスタートして燧ヶ岳（ひうちがたけ）まで登ってきました。往復6時間の道のりで大変でしたが、無事にロッジに戻ったときには達成感を感じました。

私が日本で最初に登った山は磐梯山でした。ハイキングは短かったのですが、周りの景色が美しく、とても楽しかったです。カナダにいた頃は、もっと定期的に、少なくとも年に5回はハイキングに行っていたので、またハイキングを再開できて本当に嬉しかったです！これまで、ケベックの山と福島の間には3つの大きな違いがあることに気づきました。

1. トレイル（山道）の表面 – 福島のトレイルは岩が多い傾向にありますが、ケベックでは通常砂が多く、森林の小道が多くあります。

2. 険しさと地形 – 福島の山頂へ続く道は、多くの場合非常に急勾配で、鋭い岩が散らばっています。カナダでは急勾配の箇所はあるものの、それほど目立たず多くは頂上が平らなので、到着するまで頂上が近いことに気づかないこともあります。

3. 頂上 – 私がこれまで登った福島の山々は、頂上が非常に尖っていて、はっきりしていました。反対に、私が経験したカナダの山頂のいくつかは、谷のように感じられました。広く樹木が生い茂り、形状もそれほど劇的ではありませんでした。

私にとって、日本の火山性山脈（火山）と故郷の地殻変動性山脈（造山）を比べるのは楽しいことです。それぞれに独特の美しさがあります。

皆さんにとって素敵な11月になりますように。それではまた次回まで！



アレクサンドラ先生が記事の内容を英語で話しています。QRコードからご覧ください。





#24 (番外編) AI ドローン

村では、令和4年度から生活圏の屋外でのインターネット通信を無料で利用できる「公共インフラ Wi-Fi」の整備を進めてきました。その普及にあたって、Wi-Fiについて基礎から活用も含めて隔月での連載を行っています。

【お問い合わせ】総務課 企画創生係 0241-42-7717

9月28日に行われた昭和村防災訓練では、今年度新たに導入したAIドローンや、役場本部と現地対策本部をオンライン会議ツールで結ぶなどの新たな取り組みを試行しました。

ドローンの映像伝送を公共インフラ Wi-Fi で

今回の防災訓練では、ドローンによる上空からの被害状況の確認や、避難状況の確認及びスピーカーによる広報などを実施しました。

現地対策本部でドローンの映像を確認することはもちろんですが、現地対策本部からインターネットを経由しドローンの映像をそのまま役場本部へ中継しました。

このドローン映像中継には、公共インフラ Wi-Fi を介して行っています。

(携帯電話回線でも試験を行いましたが、映像の中継には、アップロードの速度が重要となっており、状況によっては携帯電話回線ではアップロードの速度が不足する場合があります)

どこでも現地対策本部

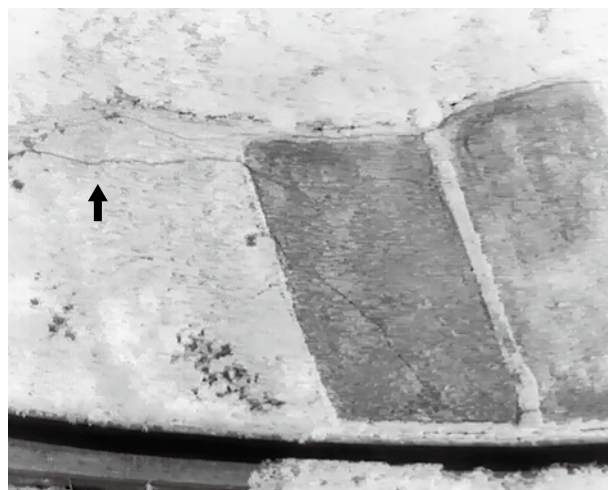
現地にインターネット環境がない中で、本部との通信確保や避難所内での業務用の Wi-Fi や避難者向けの臨時 Wi-Fi などの提供訓練も合わせて実施し、現地に到着してから15分ほどで、それらの設置を完了し、運用を開始しました。公共インフラ Wi-Fi のエリア内であれば、これらのことが可能ということを改めて確認できました。

有害鳥獣対策にも活用

今年は、例年になくクマが出没しており、住宅地付近でも数多く確認されています。

クマの出没状況については、被害防止等に役立ててもらうために、10月20日からホームページで公開しています。目撃情報は、住民の皆さんからの情報提供によるものです。

有害鳥獣の対策でも、ドローンを活用しており、搭載されたサーマルカメラで茂みに逃げ込んだクマなどの状況の確認や、獣道などの確認を随時行い罠の設置を行っています。



サーマルカメラで確認された獣道の例



■デジタル全般に関するお問い合わせ
総務課 企画創生係
☎ 0241-42-7717

村では、これまでスマホ教室などを定期的で開催してきましたが、住民のみなさんの「デジタル関連の困った」にきめ細かにかつ即時対応できるよう「デジタルなんでも相談室」を開設しています。可能な範囲で対応させていただきます。こんなこと聞くの恥ずかしいなんて思わず、お困りの際は、ぜひご一報ください。

警察署からのお知らせ

子どもを虐待から守りましょう！

虐待はこどもの身体だけではなく心にも深い傷を残し、健やかな成長や人格の形成に重大な影響を与えます。

児童虐待とは...

身体的虐待

- ・暴力を振るう、投げ落とす
- ・激しく揺さぶる
- ・自宅から追い出す など

性的虐待

- ・性交や性的行為をする
- ・性器を触る、触らせる
- ・性器や性行為を見せる など

身体的虐待

- ・暴力を振るう、投げ落とす
- ・激しく揺さぶる
- ・自宅から追い出す など

心理的虐待

- ・言葉による脅しや心を傷つける言動
- ・無視や拒否的な態度を取る
- ・子ども以外の家族への暴力や暴言 など

児童相談所虐待対応ダイヤル「**1189**」又は、市町村役場、福祉事務所、児童相談所、警察署にお願いします。
緊急の場合は、110 番通報

昭和村内街頭犯罪等発生状況 (令和 7 年 9 月末現在)

区 分	管内	昭和村
強 盗		
空 き 巣		
忍 び 込 み		
事務所荒らし		
出 店 荒 ら し		
自 動 車 盗	4	
オートバイ盗		
自 転 車 盗		
自販機ねらい		
車 上 ね ら い	1	
ひ っ た く り		
部 品 ね ら い		
強制わいせつ		
街 頭 犯 罪 合 計	0	0
その他刑法犯等	69	4
全 刑 法 犯	74	4

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。

※上記発生件数は、令和 7 年 1 月 1 日からの累計数になっています。



消防署からのお知らせ

秋季全国火災予防運動

○令和 7 年度 全国統一防火標語○

「**急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし**」

秋も深まり、朝晩の冷え込みも一段と強くなってきた今日この頃、火を使う機会も多くなりますね。

さて、**11 月 9 日～11 月 15 日**までの間は、秋の全国火災予防運動が実施されます。秋から冬は空気が乾燥し、火災の発生しやすい季節です。一人一人が防火意識を高く持ちましょう。

○暖房器具の取扱いに注意○

寒くなりストーブ等で暖房を行うことが多くなると思います。

周囲に燃えやすい物を置かないようにし外出時は必ず火を消しましょう。

○放火等による火災を防ぐ 5 つのポイント○

- 1 車庫、物置などは必ず鍵をかけましょう。
- 2 ごみは決められた収集日の朝に出しましょう。
- 3 家の周囲は常に整理整頓し、燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- 4 外灯などで家の周囲や駐車場を明るくしましょう。
- 5 皆で声をかけあって、地域の見守りをしましょう。



火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

＋ 11 月の休日当番医 ＋

- 11月9日(日) こばやしファミリークリニック
☎ 0242-55-0388 (会津美里町)
- 16日(日) 昭和村国保診療所
☎ 0241-57-2255 (昭和村)
- 23日(日) 金山町国保診療所
☎ 0241-54-2031 (金山町)
- 24日(月・祝) 柳津国保診療所
☎ 0241-42-2334 (柳津町)
- 30日(日) 寿松堂渡辺医院
☎ 0242-83-3125 (会津坂下町)

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

令和7年9月1日～9月30日受付

● お誕生おめでとうございます

菊地 誠くん(進二・結) 佐倉

● ご結婚おめでとうございます

今月の届け出はありません

● おくやみ申し上げます

栗城 福喜さん 97歳 下中津川
栗城 サチコさん 89歳 松山
栗城 イクさん 91歳 下中津川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

令和7年10月1日現在※住民基本台帳人口

人 口	1,056人	(－2)	出 生	1人
男	517人	(±0)	死 亡	3人
女	539人	(－2)	転 入	0人
世 帯 数	603戸	(－1)	転 出	0人

◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

- ◎ 国民健康保険税 5期
- ◎ 後期高齢者医療保険料 4期
- ◎ 介護保険料 5期
- ◎ 上下水道使用料

〔納期限：令和7年12月1日〕

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

11月4日(火)

13:00～ 生活習慣病予防・改善教室③

11月19日(水)

14:00～ シニア向け運動教室(やさしいストレッチ)

14:00～ 青壮年(18歳～70歳前後)向け運動教室
(ストレッチ&脂肪燃焼運動)

11月21日(金)

13:30～ 生活習慣病予防・改善教室④

11月26日(水)

9:30～ 乳幼児健診

*つみきクラブ 毎週水曜日 9:00～11:30

(会場の都合によりお部屋の変更または休止になる場合がありますのでご了承ください)

健康ミニ情報

<健康と医療について>

福島県の主な死因の1位はがん、2位は心疾患、3位が脳血管疾患です。それぞれの死亡率は全国でもワーストクラスに入っていて、中でも福島県は急性心筋梗塞で亡くなる方が都道府県別で1番多い(ワースト1位)結果になっています。その原因として、塩分の摂取量、喫煙率の高さ、肥満(メタボ)の方の割合も全国的にワーストクラスになっており、これらの生活習慣は、脳血管疾患、心疾患の死亡率と密接に関係しています。

福島県では、これらの健康課題について重点的に改善を図るため、「みんなでチャレンジ! 減塩・禁煙・脱肥満」のスローガンで取り組んでいます。

脳血管疾患や心疾患は医療費も高額になるため、生活習慣の改善で予防を図ることができれば、医療費の抑制にもつながります。脳血管疾患や心疾患につながる疾患として、高血圧や高脂血症、糖尿病等があり、日常生活や食事での改善や予防が可能な疾患です。日々健康づくりを意識して取り組むことが自分のためとなり、医療費抑制、福島県のワーストクラスからの脱却へも向かう一歩となります。高血圧、高脂血症、糖尿病とも自覚症状がなく、気づかないままに進行してしまうことがあるため、自分の身体の状態を知るために、健康診査を受けることから始め、改善が必要な項目がある時には減塩や運動、禁煙などできることから取り組みましょう。

